

2018年度のトピックス

茨城、阪南(大阪湾)、霧多布(北海道)で「セブンの森」づくりをスタート

2018年度は、3カ所で県や市、地域の市民団体と10年間の協定を結び、新たな「セブンの森」をスタートさせました。

「茨城セブンの森」は、茨城県、「ホテルネットワークmito」と桜川緑地の県有地でホテルが舞う河畔林環境の再生を、「阪南セブンの海の森」は、大阪府阪南市でアマモの保護保全活動を、「霧多布セブンの森」は、ナショナルトラストで保全している豊かな生態系を抱く霧多布湿原を次世代に引き継ぐことをテーマに、それぞれ活動していきます。

「阪南セブンの海の森」協定書締結式



2018年6月1日「阪南セブンの海の森」
大阪府阪南市と調印



霧多布湿原ナショナルトラストにおける「セブンの森」協定書調印式



2018年9月15日「霧多布セブンの森」
認定NPO法人霧多布湿原トラストと調印



2018年6月9日「茨城セブンの森」
茨城県、「ホテルネットワークmito」と調印



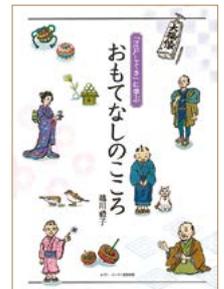
設立25周年記念 「山の森・海の森づくり助成」

「山の森」と「海の森」の二つの視点から「CO₂削減」と「豊かな自然環境の再生」を推進する活動に、直接必要な経費を支援する2019年度限定の「山の森・海の森づくり助成」を募集しました。



設立25周年記念誌を 発行

都市化とともに風化していく日本人の生活の知恵や伝統の再考をテーマに、トップの心構えを“リーダーのリーダー”に向けて書かれた越川禮子著『江戸しぐさ』に学ぶ「おもてなしのこころ」を発行しました。



募金額のご報告

募金へのご協力ありがとうございます。募金は地域の環境活動に役立てられています。

2018年度 第25期 **3億7548万2345円** 店舗数 **20,876店**

2019年2月末日現在

1994年度第1期から第25期までの募金総額 **74億6455万8406円**